

会員と NPO 法人等とのプラットフォーム運営委員会

2020 年 9 月 17 日

議 案

1. 2020 年 10 月以降の参加 NPO 法人等の決定及び今後の募集について
2. 意見照会を踏まえた今後の方針について

以 上



日本証券業協会
Japan Securities Dealers Association

資料1

2020年10月以降の参加NPO法人等の 決定及び今後の募集について

2020年9月
日本証券業協会
SDGs推進室



こどもサポート証券ネットへの参加を希望するNPO法人等の新規募集(既に参加しているNPO法人等には更新希望の確認)を行った結果、32団体からの参加申し出があった。

事務局にて加入要件の確認したところ、要件に満たない団体はなかったため、当該32団体のNPO法人等の利用を認めることとしたい。

- ・既存の団体(43団体)のうち、32団体から更新書類を受領(新規の団体の応募はなかった)。
- ・提出された財務諸表等を基に、事務局にて加入要件等の確認を行った結果、要件を満たさない団体はなかった。
- ・一方で、5団体から、脱退の申し出があった。主な理由は、以下のとおり。
- ・また、連絡が取れない団体も6団体※あったため、これらの団体は、2020年9月30日をもって、こどもサポート証券ネットの利用を停止することとしたい。

※ 東北(STORIA)、関東(とちぎボランティアネットワーク、カタリバ)、中部(ワンネススクール、POPOLO、シェイクハンズ)

所在地区	2019年 団体数	2020年 団体数
北海道	2	1 (-1)
東北	5	4 (-1)
関東	18	14 (-4)
中部	7	2 (-5)
関西	4	4
中国・四国	3	3
九州・沖縄	4	4
合 計	43	32 (-11)

○ 主な脱退理由について

- ・コロナウイルス感染症により業務量が増え、証券会社と個別にやり取りができる余力がないため。
- ・地元での寄付等が十分に集まるようになり、支援を受ける必要がなくなったため。
- ・少人数で事務を回しており、活動報告が難しい。
- ・提供品の品量が需要と合わない。

NPO法人等の新規募集は年に1回としていたが、今後は本協会ウェブサイト上に応募フォームを常設し、随時、参加の申込みを受け付けることとしたい。

- NPO法人等の募集について、現状、年に1回(7月～8月)としていたが、今後は、協会ウェブサイト上に応募フォームを常設し、随時申込みを受け付けることとしたい。
- 申込みを受け付けた際は、事務局にて加入要件の確認を行ったうえで、委員宛てにメールにてお諮りすることとし、異議等がなければ適宜加入を認めることとしたい。
- 更新にかかる事務局での審査は、従前どおり年1回(7月～8月)と定め、継続可否を検討することとする。

なお、今回脱退を申し出た団体からの意見を踏まえ、NPO法人等の負荷を最小限にするために、報告書の提出方法等の事務フローの見直しも行うこととする。(資料2参照)

「こどもサポート証券ネット」参加団体一覧

地域ブロック	都道府県	団体名
北海道	北海道	Kacotam
東北	宮城県	アスイク
東北	宮城県	特定非営利活動法人ロージーベル
東北	岩手県	フードバンク岩手
東北	福島県	しんぐるまざあず・ふぉーらむ福島
関東	茨城県	茨城NPOセンター・コモンズ
関東	東京都	豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
関東	東京都	キッズドア
関東	東京都	ブリッジフォースマイル
関東	東京都	レインボーリボン
関東	東京都	フードバンク狛江
関東	東京都	ファミリーハウス
関東	東京都	しんぐるまざあず・ふぉーらむ
関東	東京都	3keys
関東	東京都	維新隊ユネスコクラブ
関東	東京都	女性ネットSaya-Saya
関東	東京都	フローレンス

地域ブロック	都道府県	団体名
関東	神奈川県	パノラマ
関東	埼玉県	さいたまユースサポートネット
中部	山梨県	フードバンク山梨
中部	愛知県	こどもNPO
関西	滋賀県	Links
関西	京都府	山科醍醐こどものひろば
関西	大阪府	西成チャイルド・ケア・センター
関西	大阪府	D x P
中国	岡山県	ハーモニーネット未来
中国	山口県	とりで
四国	徳島県	フードバンクとくしま
九州	福岡県	子どもNPOセンター福岡
九州	福岡県	SOS子どもの村JAPAN
九州	福岡県	フードバンク北九州ライフアゲイン
九州	大分県	社会福祉法人大分県社会福祉協議会

※順不同



JSDA

日本証券業協会

Japan Securities Dealers Association

資料2

意見照会を踏まえた今後の方針について

2020年9月
日本証券業協会



事務局改善案を進めるとともに、委員から寄せられた意見を踏まえ、
①報告体系の見直し、②担当者の意見交換会の2点を実施することとしたい。

- 2020年6月に書面にて開催した第4回運営委員会において、「こどもサポート証券ネット」の参加NPO法人等及び参加証券会社からのアンケート結果を踏まえ、事務局改善案を提示したところ、特段のご意見は寄せられなかった。
- 一方で、委員会終了後、委員の皆様から、改善案とは別に、次のご意見が寄せられたため、2～3ページのとおり検討を進めている。

① NPOからの物品受領の連絡方法について、NPOにとって事務負担が少なく、報告漏れを防ぎやすい方法はないか。

➡ NPOからの報告体系の見直し(2ページ)

② 参加証券会社の担当者同士の情報交換の場があると良いのではないか。

➡ 担当者同士の意見交換会を実施(3ページ)

- 今後のスケジュールは4ページのとおり。
2020年10月に、次回運営委員会を開催し、進捗をご報告することとしたい。

寄せられたご意見① 報告体系の見直し

とう
10/4は
証券投資の日



NPOにとって事務負担が少なく、報告漏れを防ぎやすくするために、今後は、
「証券会社及び本協会宛て」に、メール本文で概要を報告していただくこととしたい。
※報告内容(支援を利用した日付、支援物品、使用用途、感想等)の変更は行わない

旧(本協会への報告書の提出)

団体名: _____

支援物品等受領日	年 月 日
検収結果報告日	年 月 日
支援提供者	
支援物品等の概要	
支援物品等利用日 又は利用期間	年 月 日
提供された物品等 の使用用途 (配付対象、配付 人数等)	
利用した感想・ ご意見・特記事項	

新(メール本文での報告)

宛先
CC 日証協子どもサポート証券ネット
ご協力をお願いします:
このメッセージは 2020/07/13 16:01 に転送されました。

送付先に証券会社
・本協会を指定

CC: 日証協子どもサポートネット事務局ご担当者様

日証協子どもサポートネットを通してのご支援、誠にありがとうございました。
お米、焼きのり、スープのご寄付をいただき、
焼きのり、スープは7月4日、フードパントリーで困窮家庭に配布させていただきました。
<http://rainbow-ribbon-net.org/kodomosyokudou/20200704nagi/>

お米は11日の「ああと子ども食堂」で調理し、お弁当として配布いたしました。
<http://rainbow-ribbon-net.org/kodomosyokudou/20200711aoto/>

お弁当を届けている「寺子屋」はNPO法人 Learning for All が主催している無料学習塾で
経済的困難を抱えた子どもたちに大学生ボランティアが教えています。
以前は同じ建物の調理室で子ども食堂を開催していたので食べに来てもらっていたのですが
今はその調理室が貸し出し停止となっているため、お弁当を届けています。

コロナ禍のために苦勞しながら活動しておりますが、食料品のご寄付はたいへんありがたく
使わせていただいております。
今後とも全国の子ども食堂に温かいご支援をよろしくお願いいたします。

寄せられたご意見② 担当者の情報交換の場について(案)

とう
10/4は
証券投資の日

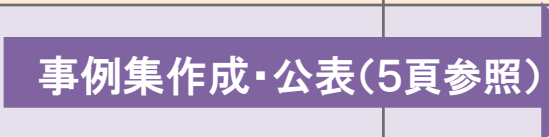
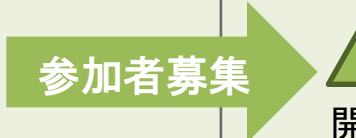
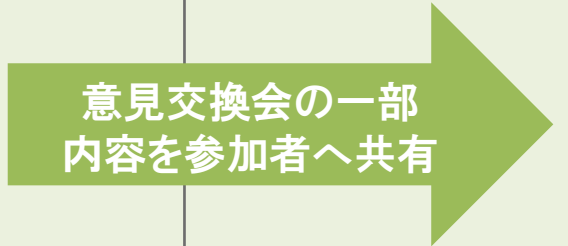


目的	こどもサポート証券ネットに参加いただいている担当者同士において、各社における課題や、子供の貧困問題解決に向けた取り組みに関する知見を共有することで、子供の貧困問題解決に向けた意識の醸成を図る。 ※ 参加者同士のつながりを作るために、連絡先リストや自己紹介シートを事前に作ることも検討
開催時期	2020年11月中 午後4時00分～5時00分(1時間程度)
開催場所	オンラインによる開催も含め、開催方法については今後検討
プログラム	- こどもサポート証券ネットの現在の実績と好事例について …日証協事務局より、実績と好事例の紹介 - こどもサポート証券ネット参加会社での情報交換 …各社ごとに以下の項目についてご発言いただいたのち、意見交換 ✓ これまでの株主優待品・災害備蓄品の活用方法 ✓ こどもサポート証券ネットの支援方針、工夫していること (例)・支援するNPOは支店がある地域で活動している団体のみ ・送料は証券会社負担 ・支援対象物品の管理・保存方法
参加対象	こどもサポート証券ネットに参加いただいている証券会社ご担当者

今後のスケジュール

とう
10/4は
証券投資の日



施策等	9月	10月	11月	12月
運営委員会の 開催・ 改善対応	 書面開催 (本会合)	 改善検討	 開催 (改善対応の報告)	 フォーマットの再配布等の改善案実行
証券会社へ の広報活動	 事例集作成・公表(5頁参照)			
	 地区評議会 地区別評議会			
	 全国の証券会社への広報活動 (詳細は次回委員会にてご報告)			
参加会社 による 意見交換会	 詳細の検討	 開催 案内	 参加者募集	 開催
	 意見交換会の一部 内容を参加者へ共有			
参加NPO 審査	9/30  参加団体 決定	 随時、新規NPO受付、事務局審査 →適宜委員会(書面)にて加入審査		

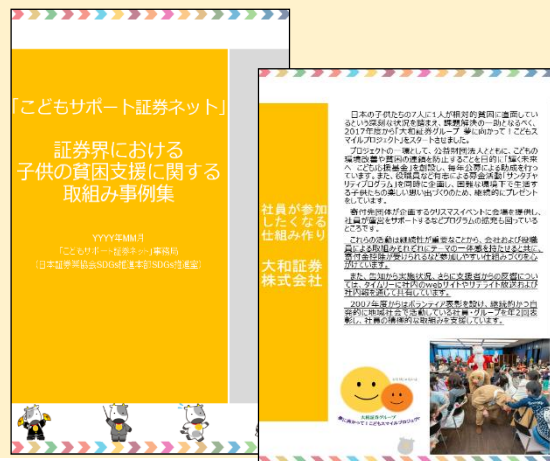
「証券界における子供の貧困支援に関する 取組み事例集」(10月公表予定)について

目的

- ・「こどもサポート証券ネット」への参加を検討している会員、子供の貧困支援に関する取組みを検討している会員にむけて、既に取り組んでいる会員を証券界のモデルケースとして紹介し、支援活動の参加を促進する。
- ・証券業界であまり馴染みのない、NPO法人等への「場所の提供」「ボランティア・プロボノ」について、NPO法人等の活動の紹介を通じて、理解を深める。

こどもサポート証券ネット事例 本取組みについて理解してもらう

- ◆こどもサポート証券ネット概要
- ◆参加証券会社の紹介(予定)
 - ・立花証券株式会社
 - ・藍澤證券株式会社
- ◆こどもサポート証券ネット実績



証券会社における子供の貧困 支援に関する取組み事例

- ＜①社員が参加したくなる仕組み作り＞
 - ・大和証券(社内表彰、寄付金控除等)
- ＜②社内で取り組める仕組み＞
 - ・三菱UFJモルガン・スタンレー証券(箸置きプロジェクト)
 - ・野村證券(社員食堂の寄付付きメニューの導入)
- ＜③物品の支援＞
 - ・東海東京証券(災害備蓄品の寄贈)
- ＜④人の提供＞
 - ・SMBC日興証券(継続的な児童養護施設支援)
 - ・UBS証券(プログラミング教室)

NPO法人からの声

【場所の提供】

- ① 場所の受入れを求めるNPO法人

【ボランティア】

- ② 子ども食堂関係団体
- ③ 子供の学習サポート関係団体
- ④ 子供の居場所を提供する関係団体

